

12 農と親しみ江東区の共生社会を考える協議会



豊洲エリアで子どもたちが農に触れあう空間を創設！



農園設置場所となる東京ガス「がすてな-い」の様子



廃材を活用したレイズドベッド10台を設置



「ハコ畑」のロゴ



コミュニティによる種植え・苗植えの様子



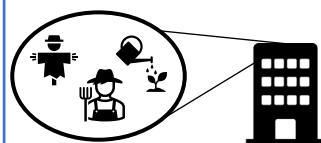
イベントでのワークショップの様子

都市農業地域共生推進等支援事業

03

都市農地創設支援型

農的空間の創出



東京都 江東区



事業の背景

<現状>

近年、豊洲地区を中心に開発がすすみ、高層マンションが林立する都市景観となる一方で、江東区では「みどりの中の都市」をイメージした「CITY IN THE GREEN (CIG)」によるみどりのまちづくりをすすめている。

<課題>

- ・区民農園が不足しており、サポート付きの民間運営農園は高額である。
- ・区内には身近な農地がなく、農に触れる機会が限定的である。
- ・農への関心づくりや組織体制が十分でない。

取組概要

◆実施体制

江東区民による地域協議会が主体となり、すでに都市空間における農地創出等の先例事例を持つ専門家や団体に加え、地域のコミュニティを持つ団体や、農業従事者等と協力する。

◆取組内容・効果

- ・農的空間の創出に関する勉強会や関係者との合意形成を目的とする話し合いの場等を設置する。
- ・マルシェやイベント出店を通して都市住民の農業への関心やニーズを把握するための調査を行う。
- ・子育て世代を中心に取組の核となる区民サポーターを募集し、コミュニティの体制強化を図る。
- ・都市住民や子どもが農に触れる農園「ハコ畑」を設置し、農園の形態や管理の仕組み等について実証を行う。